平成２５年度 SSHニュース 岡山理科大学附属高校 No.9

課題研究中間発表会(1)　　2013年7月29日

SSH科学講演会（講師：高知県立牧野植物園・藤川和美先生）の後、今年の4月よりスタートした8グループの課題研究の中間発表会を、理大ホールで行いました。各担当大学の先生のアドバイスにより、アイデアを凝らして研究した内容を自信を持って発表し、緊張しながらも質問に答えていました。最後に本校ＳＳＨ参与の野瀬先生に的確なご講評をいただきました。（第2回中間発表会10月31日予定）

発表①「地球と地学系の科学」
～地層にみる龍ノ口山の火山活動～

発表②「生物系の科学」
～岡山市におけるキマダラカメムシの生態調査～

発表③「データサイエンス」
～図書館データの解析～

発表④「動物の病院の研究」
～イヌのメタボを解明する～

発表⑤「微生物の遺伝子DNA」
～微生物のはたらきと遺伝子～

発表⑥「数学研究」
～整数の世界～

発表⑦「重力だけを使って歩
〈2足歩行ロボットを作ろう」
～ 受動歩行機の振動特性について ～

発表⑧「手術器具引き戻し装置の製作」

発表形式

- 7月29日14：30～16：30
- スライド(パワーポイント)
- 10分間(発表7分　質疑3分

今回の中間発表会は、ＳＳＨ課題研究選択生徒31名とＳＳＨ参与・高校指導教員8名・校長・教頭などで行った。

課題研究に参加して(感想)

- 土・日曜日にも来て練習した甲斐があり、上手にできたと思います。指導してくださった先生ありがとうございました。
- 発表会が終わり、教室に帰っても興奮して、みんなに発表内容を説明しました。
- 課題研究は、楽しいから続けられる。大学に入って今の課題研究を続けたい。
- みんなの課題研究の発表を見て、すごいなと思った。
- 新たな課題が見つかり、意義ある発表会だった。